

会員みなさまへ

コロナウィルスの感染予防に日々、悩まされ、時期の挨拶など到底できない状況です。JSPPPの総会も中止になりましたが、会員の皆様には昨年の活動報告・決算報告など行わなければなりません。また事業案・予算案・会長・監事の承認をいただかなければなりません。この件に関しましては、5月中に総会資料を会員みなさまへ郵送いたします。内容のご確認をお願いいたします。

さて、私達、小児歯科医はこれまで小さいうちからの予防が重要だと訴えてきました。この時期、診療の自粛・縮小を訴えられていますが、私達が行って来た「予防」が「不要不急」の一つになってしまうのは非常に悲しいことです。

私が開業している青森市では感染者が少なく、ほとんどの歯科医院もあまり変化なく診療しているように感じます。

休診していないのは甘い考えだと思われるかもしれませんが、しかし、どの地域の会員の先生でも虫歯の治療や外傷の治療のためだけで開院するのではなく、これまでのように定期検診の子供たちも見てあげたい！と思っているのではないのでしょうか？

もちろん、自粛、休診など行うべき中だとは思いますが、診療をしなければならない状況にある方もいらっしゃると思いますので、その場合は皆さんがどのような工夫をして感染予防に取り組んでいるのかの情報共有などできればと思い、理事者の工夫を御案内したいと思います。

JSPPPのHPに感染予防に対する工夫と埼玉歯科医師会作成のコロナ感染に関する予防、対処方法の資料を掲載しておりますので、ご覧ください。

またみなさまの工夫についても会員みなさまへお知らせいただける内容がありましたら、こちらへお知らせください（jspp@jspp.net）。

一日も早く、コロナウィルスの終息を願っております。

JSPPP 会長 土岐 志麻